八幡宮　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

創立年月は不詳であるが古老の口碑によると、旧山手村早稲田休所付近（現在の山手半田の小高き所）に鎮座せし従五位上稲都神社を、宝亀２年（７７１年）９月に五か所に御分社の時、稲都神社を重高大垣八幡宮と御改号、高砂山に奉遷した。これが即ち現在の山手八幡宮である。昔は社領畑高五十三石五斗八升、折紙にて神主吉田大和守森直拝納す。往古この付近一帯を尾張の保と唱え、慶長元年（１５９６年）に分村し、尾張・山手・山田庄の三か村となる。明治元年八幡宮と御改号、社領石高二石四斗五合。明治４年まで池田家より奉納があった。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	08016
神社名	八幡宮（ハチマングウ）
通称名	大垣八幡宮
旧社格	村社
鎮座地	〒701-4213 瀬戸内市邑久町山手1679
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有　5台
御祭神	仲哀天皇,応神天皇,神功皇后
御神徳	
主な祭典	１０月１５日：秋季例祭
宮司宅電話	0869-26-3263
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	瀬戸内市（邑久町山手山手西、東）

交通アクセス

岡山ブルーライン邑久ICの北西1700m

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho